

○令和6・7年度 家庭向け脱炭素化普及促進補助金申請結果概要

【令和6年度】

- ・6月3日受付開始、7月31日に予算上限(1,000万円)に達する(約2か月)
- ・交付件数：61件(6月：32件、7月：29件)
 - ・内訳①：太陽光と蓄電池の両方 39件 780万円
蓄電池のみ 22件 220万円
 - ・内訳②：既存住宅 36件(両方27、蓄電池のみ9) 630万円
新築住宅 25件(両方12、蓄電池のみ13) 370万円

【令和7年度】

- ・6月2日受付開始、6月26日に予算上限(1,000万円)に達する(約1か月)
- ・交付件数：64件(開始から2週間で20件を申請受理、その後の期間で44件を受理)
 - ・内訳①：太陽光と蓄電池の両方 36件 720万円(昨年度比-3件)
蓄電池のみ 28件 280万円(昨年度比+6件)
 - ・内訳②：既存住宅 23件(両方17、蓄電池のみ6)400万円(昨年度比-13件)
新築住宅 41件(両方19、蓄電池のみ22)600万円(昨年度比+16件)
- ・世代別では、20歳代、30歳代(子育て世代)で6割以上を占める。

区分	令和6年度		令和7年度	
	申請数(件)	割合	申請数(件)	割合
20歳代	14	23.0%	15	23.4%
30歳代	25	41.0%	25	39.1%
40歳代	11	18.0%	12	18.8%
50歳代	4	6.6%	7	10.9%
60歳代	5	8.2%	4	6.3%
70歳代	2	3.3%	1	1.6%
計	61	100.0%	64	100.0%

- ・地区別では、野幌地区が5割近くを占める。
町ごとでは、東光町6件、野幌町4件、野幌松並町・野幌若葉町6件

区分	令和6年度		令和7年度	
	申請者(件)	割合	申請者(件)	割合
江別地区	26	42.6%	25	39.1%
野幌地区	16	26.2%	31	48.4%
大麻地区	19	31.1%	8	12.5%
計	61	100.0%	64	100.0%

【令和7年度分のCO2削減量】

申請64件(パネル有)で、全件10kW出力の太陽光パネルを設置したとして算定した場合
→409,378(kg-CO2) 例) 杉相当(1本14kg-CO2)：約29,241本分、
灯油タンク(490L)相当：371台分

※参考) 実際の補助対象の太陽光パネルの合計出力(36件で計215.798kW)の場合
→138,038(kg-CO2) 杉相当で約9,860本分、灯油タンクで約125台分

○令和6・7年度 脱炭素セミナー等の結果概要

【啓発セミナー等の開催回数】

区 分	R 6	R 7	備 考
市民向け脱炭素セミナー	1	1	
高校生向け脱炭素セミナー	1	3	R6：江別高校 R7：江別高校、野幌高校、大麻高校
小学生向けSDGs・ソーラー発電教室	1	1	
小学生向けSDGs・ソーラー発電出前授業	12	13	R6：小学校5校、12回、344名 R7：小学校5校、13回、356名
職員向け脱炭素セミナー	1	1	
出前講座（酪農大ほか）	1	1	
合 計	17	20	

【啓発セミナー等の参加者数】

区 分	R 6	R 7	備 考
市民向け脱炭素セミナー	57	48	
高校生向け脱炭素セミナー	232	596	【R7】 江別高校 2・3年生 511名 野幌高校 3年生 60名 大麻高校 2年生（生物選択）25名
小学生向けSDGs・ソーラー発電教室	35	60	
小学生向けSDGs・ソーラー発電出前授業	344	356	【R7】 R6：小学校5校、12回、344名 R7：小学校5校、13回、356名
職員向け脱炭素セミナー	45	45	
出前講座（酪農大ほか）	43	50	
合 計	756	1,155	